



花かつみの里 2024



No. 9

—はじめに—

先日、4年生が国語の「聞き取りメモ」の学習として、先生方にインタビューをしました。

私（中澤）のところにも来て、「校長先生が子どものころに夢になっていたこと教えてください」という質問がありました。



私は、迷わず「仮面ライダーごっこ」と答えました。

その時は、あまり時間がなく、簡単に話をしただけだったので、詳しく紹介したいと思います。



小学生の頃の思い出

私が小学生のころは、スポ少や特設活動などもなく、放課後などは結構ひまでした。ゲーム機などもなかったので、外で遊ぶことが多かったように思います。よくやっていたのは、「仮面ライダーごっこ」です。仮面ライダーは、当時一番のヒーローでした。

今でも忘れられない思い出があります。それは・・・。

私は、雑誌（たぶん“テレビマガジン”だと思いますが・・・）に載っていた記事を見て、「少年仮面ライダー隊」に入隊しました。

「少年仮面ライダー隊」に入隊すると、少年隊手帳やバッジ、自転車に貼るシールなどが送られてきました。少年隊手帳には、「少年隊のきまり」が書かれていました。

- 1 親や先生の言うことをきちんと聞こう
- 2 早寝早起きをしよう
- 3 元気な声であいさつをしよう
- 4 好き嫌いを言わずに何でも食べよう
- 5 友だちと仲良くしよう

今考えてみると、何だか学校にある「生活のきまり」みたいなことが書いてありましたが、そのころは別に不思議に思うこともなく、「少年仮面ライダー隊」としての自覚を持って、きまりを守ろうとがんばっていました。

「少年仮面ライダー隊」の任務は、毎日のパトロールです。私は、台新（私が住んでいたところの地名）支部の隊長でした。（ちなみに、隊員は妹だけ。それも名前だけ）

夕方4時になると、自分の家の近くを自転車でパトロールをします。

そして、怪しい人を見つけたら、本部に報告するのです。毎日パトロールをして、少年隊手帳に記録をしました。



『〇月〇日 〇時〇分 異常なし』

「この地区の平和は、ぼくが守っているんだ！」と誇りを持っていました。

今では、なつかしい話です。

* 遠い遠い昔の記憶なので、事実と違うところが多々あるかもしれません。ご了承ください。

保護者の皆様の小学生のころの思い出は何でしょうか？
時間があるときなど、お子さんに話してあげるとよいかもしれませんね。



片平小・中連携事業

5月28日（火）に片平中学校を会場とし

て「片平小・中連携事業」として研究協議会を開催しました。中学校の授業を参観させていただき、その後、学習指導や生徒指導についての話し合いを行いました。

小学校と中学校が、情報を共有し、連携することで、児童生徒のよりよい成長をめざしていきたいと思っております。家庭学習の習慣づけなど、ご家庭での協力もよろしくお願いいたします。

